

水田における作付意向について（令和4年産第2回中間的取組状況(令和4年4月末時点)）①

- 3年産実績との比較による各都道府県の主食用米の作付意向は、4月末時点では、減少傾向37県、前年並み10県、増加傾向0県。1月末時点と比べて、前年より減少傾向とした県が22県から37県へ増加。
- 減少傾向とした37県のうち、「1～3%程度減少傾向」は30県、「3～5%程度減少傾向」は4県、「5%超の減少傾向」は3県。
- 4月末時点で各県の作付意向を基に全国の主食用米の作付面積を試算すると、約3.5万haの減少見込みであり、作付転換が必要な3.9万haに向けて、引き続き、作付転換の推進が必要。
- 戦略作物については、全ての品目において「前年より増加傾向」としている県の数が最も多くなっているが、品目別にみると、飼料用米42県、WCS用稲33県、大豆30県、麦27県、新市場開拓用米（輸出用米等）26県。

【令和4年産米等の作付意向（3年産実績との比較、令和4年4月末時点）】

下段〔 〕は1月末時点の作付意向

	主食用米			戦略作物							備蓄米
				加工用米	新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稲 〔稲発酵粗 飼料用稲〕	麦	大豆	
前年より 増加傾向	0県 〔0県〕			21県 〔16県〕	26県 〔20県〕	24県 〔22県〕	42県 〔32県〕	33県 〔17県〕	27県 〔24県〕	30県 〔24県〕	6県 〔7県〕
前年並み	10県 〔25県〕			5県 〔21県〕	4県 〔11県〕	10県 〔18県〕	3県 〔13県〕	12県 〔26県〕	7県 〔12県〕	4県 〔13県〕	19県 〔18県〕
前年より 減少傾向	37県 〔22県〕	1～3%	30県	18県 〔7県〕	9県 〔7県〕	11県 〔5県〕	0県 〔0県〕	0県 〔2県〕	11県 〔9県〕	11県 〔8県〕	8県 〔7県〕
		3～5%	4県								
		5%超	3県								

注1：令和4年産の意向（増加傾向、前年並み傾向、減少傾向）は、3年産実績との比較。
注2：比較している主食用米の3年産実績は、令和3年11月統計部公表の主食用作付面積。
注3：加工用米、飼料用米、WCS用稲、米粉用米、新市場開拓用米の3年産実績は、取組計画認定面積。
注4：麦・大豆の3年産実績は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。
注5：備蓄米の3年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

水田における作付意向について（令和4年産第2回中間的取組状況（令和4年4月末時点））②

都道府県	主食用米			戦略作物												備蓄米	
	3年産実績	4年産意向 （対前年実績）		加工用米		新市場開拓用米 （輸出用米等）		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 （稲発酵粗飼料用稲）		麦		大豆	
		4月末時点 （今回公表）	1月末時点 （前回公表）	3年産実績	4年産意向 （対前年実績）	3年産実績	4年産意向 （対前年実績）	3年産実績	4年産意向 （対前年実績）	3年産実績	4年産意向 （対前年実績）	3年産実績	4年産意向 （対前年実績）	3年産実績	4年産意向 （対前年実績）	3年産実績	4年産意向 （対前年実績）
全国計	130.3万			47,641		6,748		7,632		115,744		44,248		101,760		85,484	
北海道	88,400	↘↘↘	↘↘↘	6,178	↗	1,066	↗	72	↗	6,513	↗	620	↗	35,215	↗	18,599	↗
青森	34,200	→	→	853	↗	283	↗	16	↘	7,701	↗	660	↗	578	↘	4,414	↗
岩手	46,200	↘↘	↘↘	1,196	↗	343	→	71	→	4,683	↗	1,939	↗	3,310	↗	3,764	↗
宮城	61,000	↘↘↘	↘↘↘	581	↗	748	↘	150	↗	8,076	↗	2,244	↗	1,892	↗	9,175	↗
秋田	71,400	↘	↘↘↘	8,855	↗	296	↗	425	↘	3,903	↗	1,106	↗	170	↘	8,139	↗
山形	54,900	↘↘	↘↘	3,876	↗	285	↗	112	↗	4,628	↗	966	↗	73	↗	4,413	↗
福島	54,700	↘	→	397	↗	38	↗	7	↗	10,038	↗	1,031	↗	273	→	711	↗
茨城	61,400	↘	↘	1,135	↘	441	↗	43	↗	11,760	↗	571	↗	4,298	↘	423	↗
栃木	50,600	↘↘↘	↘↘↘	1,512	↗	93	↗	1,099	↗	12,482	↗	1,769	→	6,866	↗	343	↗
群馬	13,000	↘	→	1,350	↗	4	↘	369	→	1,321	↗	539	↗	1,913	↗	102	↗
埼玉	28,800	↘	↘	118	↗	41	↗	912	↘	2,910	↗	116	↗	1,856	↗	341	↗
千葉	48,100	↘↘	↘↘	1,499	→	13	↗	84	↗	8,190	↗	995	↗	477	↘	281	↗
東京	120	→	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	2,920	→	→	-	-	-	-	-	-	10	↗	0	→	4	↗	6	↘
新潟	101,800	↘	↘	7,097	↗	1,497	↗	2,145	↗	3,768	↗	400	↗	139	↗	3,745	↗
富山	32,200	↘	↘	1,215	↘	416	↘	178	↗	1,952	↗	453	→	2,999	↗	3,446	↗
石川	21,400	↘	↘	386	↗	81	↘	350	↗	1,389	↗	99	↗	927	↗	896	↗
福井	22,500	↘	↘	348	↘	156	↗	196	↘	1,490	↗	97	→	4,732	↗	114	↘
山梨	4,760	↘	↘	76	↘	-	-	12	↗	18	↗	15	↗	57	→	98	→
長野	30,400	↘	→	615	→	158	↗	18	↘	362	↗	215	↗	2,385	↗	534	↗
岐阜	20,700	→	→	616	↘	73	↘	48	↗	3,009	↗	208	↗	3,445	↗	378	↘
静岡	15,200	→	→	140	↘	1	↘	2	↗	1,075	↗	297	↗	256	↗	45	↗
愛知	25,800	↘	→	421	↘	37	↗	53	→	2,086	↗	156	↗	5,317	↘	95	↗
三重	25,900	↘	→	197	↗	37	↘	91	→	2,043	↗	268	→	6,693	→	316	↗

（注1）主食用米の「4年産意向（対前年実績）」は、3年産実績と比較し、「→：前年並み」、「↘：1～3％程度減少傾向」、「↘↘：3～5％程度減少傾向」、「↘↘↘：5％超の減少傾向」で分類。

（注2）戦略作物及び備蓄米の「4年産意向（対前年実績）」は、3年産実績と比較し、「↗：増加傾向」、「→：前年並み」、「↘：減少傾向」で分類。

（注3）主食用米の「3年産実績」は、3年11月統計部公表の主食用作付面積。

（注4）加工用米、飼料用米、WCS用稲、米粉用米、新市場開拓用米の「3年産実績」は、取組計画認定面積。麦・大豆の「3年産実績」は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

（注5）備蓄米の「3年産実績」は、地域農業再生協議会が把握した面積。

水田における作付意向について（令和4年産第2回中間的取組状況（令和4年4月末時点）） ③

都道府県	主食用米			戦略作物												備蓄米	
	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)		加工用米		新市場開拓用米 (輸出用米等)		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)		麦		大豆	
		4月末時点 (今回公表)	1月末時点 (前回公表)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)
滋賀	28,900	↘	↘	644	↘	203	↗	58	↘	1,681	↗	277	→	7,462	↗	468	↘
京都	13,600	↘	→	562	↗	15	↗	9	↗	101	↗	120	↗	256	↗	241	↗
大阪	4,620	↘	↘	0	→	-	-	5	→	6	→	-	-	3	↘	6	↗
兵庫	34,100	→	→	726	↘	163	↗	34	→	554	↗	866	↗	1,751	↗	1,833	↘
奈良	8,400	→	→	19	↗	0	→	30	↗	34	↗	40	→	62	→	25	→
和歌山	6,100	→	→	-	-	-	-	1	→	2	→	2	→	3	↗	13	↗
鳥取	12,400	↘↘	→	24	↘	5	↗	1	→	707	↗	338	↗	23	↗	599	↗
島根	16,500	↘	→	303	↘	2	→	9	↘	779	↗	569	↗	263	↗	575	↗
岡山	27,900	↘	↘	316	↘	126	↗	124	↗	1,730	↗	346	↗	1,260	↘	1,102	↗
広島	21,700	↘	↘	320	↗	21	→	124	↘	424	↗	585	→	309	→	232	↗
山口	17,400	↘	↘	971	→	2	↗	38	↘	978	↗	313	↗	740	↘	750	↗
徳島	9,980	↘	→	20	↘	41	↗	11	↗	881	↗	217	↗	56	↘	9	↘
香川	11,300	↘	→	38	↗	1	↗	7	↗	139	↗	142	↗	1,138	↗	54	↘
愛媛	13,200	→	→	43	↘	-	-	2	↗	271	↗	159	↗	514	↘	315	↗
高知	11,000	↘	↘	68	↗	-	↗	17	→	991	→	263	→	4	→	59	↗
福岡	34,100	↘	↘	228	↗	8	↗	327	↗	2,192	↗	1,657	↗	1,583	↘	7,830	→
佐賀	22,800	↘	→	383	↗	4	↗	29	↗	730	↗	1,700	↗	948	↗	6,929	↘
長崎	10,800	↘	↘	10	→	3	↗	5	↘	112	↗	1,307	→	70	↗	295	↘
熊本	31,200	↘	→	757	↗	21	↘	300	→	1,295	↗	7,994	↗	775	→	2,051	→
大分	19,400	↘	→	136	↘	-	-	15	↗	1,565	↗	2,432	↗	579	↗	1,242	↘
宮崎	13,900	↘	→	1,926	↘	26	↘	16	↗	486	↗	6,700	↗	18	↗	204	↘
鹿児島	17,100	↘	→	1,451	↘	1	↗	11	↗	679	↗	3,451	↗	67	↗	272	↗
沖縄	623	→	→	37	↘	-	-	7	↘	-	-	5	→	-	-	-	-

(注1) 主食用米の「4年産意向(対前年実績)」は、3年産実績と比較し、「→:前年並み」、「↘:1～3%程度減少傾向」、「↘↘:3～5%程度減少傾向」、「↘↘↘:5%超の減少傾向」で分類。

(注2) 戦略作物及び備蓄米の「4年産意向(対前年実績)」は、3年産実績と比較し、「↗:増加傾向」、「→:前年並み」、「↘:減少傾向」で分類。

(注3) 主食用米の「3年産実績」は、3年11月統計部公表の主食用作付面積。

(注4) 加工用米、飼料用米、WCS用稲、米粉用米、新市場開拓用米の「3年産実績」は、取組計画認定面積。麦・大豆の「3年産実績」は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積(基幹作)。

(注5) 備蓄米の「3年産実績」は、地域農業再生協議会が把握した面積。